



茶六本館—宮津市魚屋



清輝楼—宮津市魚屋

宮津の老舗旅館

# 茶六本館と清輝楼 国登録有形文化財に

宮津市教委は19日、宮津市内にある、いずれも老舗旅館の「茶六本館」(魚屋)と「清輝楼」(同)が、国登録有形文化財(建造物)の答申を受けたと発表した。

茶六本館は大正前期の建設で、昭和10年に増築。木造3階建てで、建築面積は約260平方㍎。1階部分の趣ある出格子などが特徴となっている。

一方、清輝楼は明治34年の建築で、大正13年に増築。木造1部3階建てで、建築面積は約680平方㍎。格子窓と白壁の外観が美しく、上質な大広間もある。

宮津市内の国登録文化財はこれで4件となり、府内の今回の新規登録建造物は6件で、累計では344件となる。